

『合唱コンクール』風景

平成30年6月29日

【合唱の効果】

合唱には、声の質も声の高さも声量も異なる生徒たちが合唱曲を創り上げる活動を通して、歌声が生徒一人ひとりの心を繋ぎ、目には見えない学級という大きな心の輪を創り上げてくれる効果があります。歌声がつながり、学級の輪が「歌声響く志布志中」という新たな伝統へとなることを期待しています。

【1年生の部】



どの学年もすごく『負けられない』という気持ちが強くなって、舞台の上では頑張ろうと思えた。しかし、舞台上行くと膝がガクガクして立っている感覚がないくらい激しく震えた。精一杯歌えたからよかった。いつもよりみんな声が小さい気がしたけど、全員心が一つになって気持ちが良かった。指揮者や伴奏の4人も頑張ってくれたから今までで一番いい声が出たんだと思う。本当に感謝しかないと思った。

【2年生の部】



金賞も指揮者賞も取れなくて悔しいけれど、本番で皆があんなにも声が出るとは思ってなかったので、みんなの成長を感じることができた。3年生の歌声は素晴らしくて、曲の中に吸い込まれそうになりました。気付いたら曲が終わっていて、改めて最高学年のすごさを感じました。僕たちには来年もあるので、来年こそは金賞が取れるように頑張りたいです。次に入ってくる新1年生と、今の1年生があこがれて、引き付けられるような歌声を披露したいです。合唱コンクールを終えて、ちょびっとクラスの「きずな」が深まったと思うので、これからも色々な行事に精一杯取り組んでいきたいです。

【3年生の部】



- 思ったような声が出なくて、悔しかったです。でも、この短期間で初めは音も取れなく、不安が多くて心配なこともたくさんあったけど、この仲間と一緒にここまで上達して、こんなすごい合唱ができて、本当に今はうれしくて楽しかったです。本当に支えてくれたみんな、ありがとう！
- 中学校最後の合唱コンクールが終わりました。練習では、クラス全体のまとまりがなく、本当に大丈夫かなと思っていました。でも、練習を重ねていくうちに歌も上手になっていき、クラスも少しずつまとまってきました。そして、合唱コンクールが始まり、少し歌詞をまちがったところはあったけど、楽しく最後まで歌えてよかったです。金賞は取れなかったけど、全部を出し切って悔いなく歌えたのでよかったです。